

第5回 気高地域学校統合準備委員会

令和3年9月15日（水）19：00～

気高町総合支所

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

(1) 第4回議事概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

(2) 広報紙の発行について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

4 議 事

(1) 地域説明会の開催状況について

(2) 視察について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料3

5 その他

6 閉 会

気高地域学校統合準備委員会委員名簿

	所 属	氏 名	備考
1	宝木地区まちづくり協議会会長	米田 克彦	
2	酒津地区まちづくり協議会会長	河根 裕二	
3	宝木小学校校長	田中 幸子	
4	宝木小学校 PTA 会長	上田 卓	
5	瑞穂地区まちづくり協議会会長	塩田 則夫	
6	瑞穂小学校校長	山根 啓嗣	
7	瑞穂小学校 PTA 代表	三谷 知生	
8	浜村地区まちづくり協議会会長	湯口 史章	
9	浜村小学校校長	長谷川 理恵	
10	浜村小学校教育振興会会長	横山 圭輔	
11	逢坂の教育を考える会会長	久野 壯	
12	逢坂小学校校長	岡本 千鶴	
13	逢坂小学校 PTA 会長	久野 慶太	
14	気高中学校校長	池原 巳途志	
15	気高中学校 PTA 会長	井上 康範	
16	浜村保育園園長	森村 郁子	
17	浜村保育園保護者会長	小林 奨	
18	ひかり保育園園長	伊藤 正子	
19	ひかり保育園保護者代表	江谷 清隆	

第4回 気高地域学校統合準備委員会概要について

1 日 時 令和3年7月14日（水） 19時 ～ 20時40分

2 会 場 気高町総合支所

3 出席者 【委員】18名
【気高町総合支所】職員2名
【教育委員会事務局（教育総務課校区審議室）】職員2名

4 議 事

（1）学校種及び設置位置について

《質疑・意見》

○新設校の場所は、多くの児童が通っている浜村小学校の児童の大部分が徒歩で通えるところがいいのではないかと。

○新設校の場所は特に問わないが、スクールバスを運行するか、もし運行しなくても子どもたちの負担のないようにしてほしい。

○学校用地について、熱海市の土砂災害などで改めて考えさせられた。気高中学校周辺は土砂災害警戒区域に、宝木、瑞穂は浸水区域に指定されており、このような区域を新設地とすることはどうなのか。もし危険であるならばそもそも検討の中から除外してもいいのではないかと。

○前回木下先生の話をおきいて非常に感銘した。中学校と小学校が隣接していることがベストなので、そういうところに新設してほしい。また市内の学校では騒音被害のことも耳にしているのでそういったことについても配慮してほしい。

○学校は場所的に災害に遭う可能性の低い場所が基本だと思う。仮に中学校の位置だとすると、西側から上がってくる道や東側の国道沿の方など、学校に隣接する場所の多くが土砂災害警戒区域になっている。

○資料の安心安全面の項目の中に、土砂災害警戒区域のことを入れてはどうか。皆さん通学のところは気になる場所だと思うのでぜひ入れていただきたい。

○中学校に併設する場合、必ず整地が必要になると思うので、整備コストの中に「土地造成の必要がある」と書き加えてはどうか。

○4つの小学校が1つになって一体感がでてくる。義務教育学校については、いまから15年先ぐらいにそういったことを考える必要があるのではないかと。例えば4小学校が統合して1校になったとしても20年後は1クラスになるかもしれない、1クラスの義務教育学校がいいかはその時になって考えていくことだと思う。いずれにしても、義務教育学校のことはおいて、今回は4つの小学校の子どもが通いやすい環境整備に努めていきたい。

○資料の中に、通いやすく、魅力ある小学校、4つの小学校を1つにすべきということをつけ足してほしい。

5 その他

《次回予定》

日にち：9月15日（水）で開催

時 間：19時から 場 所：気高町総合支所 2階会議室

地域とともに学校を創る



～気高地域学校統合準備委員会だより～

第4回気高地域学校統合準備委員会を開催しました

第4回委員会の議論について

7月15日、委員18名の参加のもと、第4回気高地域学校統合準備委員会が開催されました。委員会では、学校種と学校の設置位置について議論を行いました。新しい学校はどんな形態の学校（学校種）が良いのか、「4小学校を統合して1つの小学校」とするのか、「中学校も含めた形で9年制の義務教育学校」とするのか議論を重ねています。学校の設置位置についても、子どもたちの安全を第一に考え、災害が発生した場合などのことにも配慮しながら検討を進めています。



委員会ではこのような議論の内容を、様々な形で地域の皆さんへお伝えする必要があると考えています。そのため、気高町内の各地域で8月から9月にかけて、保育園、小学校、中学校の保護者や地域住民の方々に会議等で説明することとしました。

議論の内容を紹介します

～第4回気高地域学校統合準備委員会の議論より～

◆学校種（学校の形態）について

今回は義務教育学校の検討ではなく、4つの小学校の子どもが1つの小学校に通うための検討に努めてはと思います。



◆学校の場所について



前回の講師の話には感銘を受けました。やはり、小学校と中学校が隣接していることはベストではないかと思いました。

土砂災害警戒区域や浸水区域などは、検討する候補地の中から外しておいてもいいのではないのでしょうか。



◆情報の共有について



現在の議論の様子を中間報告し、住民の皆さんの意見を伺うことも必要ですね。

中間報告会を開催中です

本来であれば、議論の状況を広くお知らせするため、気高地域全域での報告会を開催すべきですが、新型コロナウイルス感染拡大対策のため、まずは、各地域やPTAの役員の方に説明を行っています。

今後も、状況を見ながら住民の皆さんにも議論の状況をできる限りお伝えしたいと思います。



【令和3年9月15日までの報告会】			
	日程	場所	対象
宝木地区	8月27日	ひかり保育園	保護者役員
	8・9月	宝木地区	地区住民
	8・9月	酒津地区	地区住民
瑞穂地区	8月19日	瑞穂地区公民館	まちづくり協議会総務部委員
	8月21日	瑞穂小学校	PTA
	9月8日	瑞穂小学校	PTA役員
浜村地区	7月1日	気高町コミュニティセンター	まちづくり協議会委員
	8月26日	浜村保育園	保護者役員
	9月6日	浜村小学校	浜村小教育振興会 運営委員
	9月9日	気高町コミュニティセンター	まちづくり協議会委員
達坂地区	8月20日	達坂地区公民館	達坂むらづくり役員
	8月20日	〃	地区区長・文化委員
	9月8日	達坂小学校	PTA役員
	9月10日	達坂地区公民館	達坂の教育を考える会

説明会の様子を一部お伝えします

～ひかり保育園保護者会の役員会での様子～

宝木地区の市立ひかり保育園では8月27日（金）に保護者会の役員の方々の皆さんに向けて、同保育園の保護者代表として委員会に参加している江谷委員より、現在の議論の中間報告が行われ、その後質疑の時間が設けられました。

主なやりとりは以下の通りです。

スクールバス等で通学することになると思うが、運行経路はいつどのように決められますか。

→用地の決定が終わってからになります。

義務教育学校になる場合でも、候補地はこの3つですか。それとも、中学校の横に限られますか。

→限定されないと思います。遠い将来は中学校も小規模になるので、中学校が移転することも考えられるからです。

出席者の方々からは、通学面に関することや施設整備に関する事など、今いる子どもたちのことだけでなく、将来の気高地域全体の児童生徒数も踏まえ、長期的な視点に立った質問やご意見を数多くいただきました。ご出席いただいた皆さんにおかれましては、活発なご発言をいただき誠にありがとうございました。



資料はこちらから▶



鳥取市公式ホームページ
(気高地域学校統合準備委員会について)

発行：気高地域学校統合準備委員会
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室
TEL：(0857) 30 - 8405
E-mail：kokushingi@city.tottori.lg.jp